

令和6年度 第2回 社会教育委員会 会議録

日 時 令和7年2月6日（木）

午前10時00分から午前11時40分

場 所 豊明市役所 新館1階 会議室6

出席者 橋本委員、緒方委員、堀川委員、青木委員、奥村委員、笹生委員、川上委員

欠席者 小崎委員、片岡委員

事務局 教育部長、生涯学習課長、図書館長、生涯学習課長補佐、生涯学習担当係長、担当

傍聴人 なし

1 委員長あいさつ

2 教育部長あいさつ

3 議題

（1）令和7年度基本方針（案）及び事業計画（案）について

生涯学習事業については生涯学習担当係長が説明。

文化・スポーツ事業については生涯学習課長補佐が説明。

図書館事業については図書館長が説明。

質疑応答

委員

家庭教育市民大会から中学生の主張大会と名称が変更となる理由と、以前はモデル地区の発表やアトラクションがあったと思うが、内容は何を行うのか教えていただきたい。また、おやこ川柳からかぞく川柳に名称が変わった理由もあれば教えていただきたい。

事務局

モデル地区補助金については、見直しがあり来年度から廃止することとなりま

した。名称変更については、市民大会では何を行っているかわからないという声があったため、内容をわかりやすくするために名称を変更しました。アトラクションは市内の中学校吹奏楽部に依頼しており、引き続き行っていく予定です。かぞく川柳については、親子だけでなく、家族へ範囲を広げてもいいのではないかとということで名称が変更となりました。また、今までは川柳の最優秀賞のみ市長室にて表彰していたがもっと多くの人の前で表彰してはどうかということで中学生の主張大会で表彰することとなりました。

委員

ありがとうございます。名称もわかりやすく良いと思います。

委員

文化芸術活動の支援は具体的に何を行うのですか。

事務局

文化芸術活動の支援は、市内で活躍されているアーティストが登録できるシステムがあり、登録していただくと地域に紹介したりコンサート行ってもらったりしています。また、舞台に関することに興味を持ってもらうためとよぶん交流ボランティアというものもあり、舞台の方にレクチャーしてもらって舞台のお仕事を体験できる取り組みがあります。文化協会へは、文化協会が行っている発表会や美術展の広報等で支援していきます。

委員

指定管理者に対する事業内容の評価はどのようにされていますか。

事務局

四半期ごとに行っています。利用者人数や日誌等細かいことまでモニタリングしています。その際に新しい取り組み等について協議しています。他にも何かあれば随時協議し、密に連絡取るようにしています。また、指定管理者委員会というものがあり、事業説明を行い、意見をいただく場があります。

委員

50周年事業がフジタホールで開催ですが、文化会館ではないのはなぜでしょうか。

事務局

フジタホールが西洋の立派なホールで、市内に立派なホールがあることを市民の方に知ってもらいたいと思いフジタホールで開催することとなりました。

委員

困窮世帯のものがありますが、以前は文化会館の茶室で行っていましたが、そこらは無くなるのでしょうか。

事務局

文化会館茶室での学習会は来年度も行っていくしますので、困窮世帯のものは別で行っていきます。

委員

地域で大学生等が勉強を教えていることがありますが、そちらへの補助はないのでしょうか。

事務局

今年度から始まった地域塾という学校教育課の事業があり、人件費や会場費を補助するものがあります。補助は共生社会課の一括交付金の中に含まれております。

委員

行政・学校・地域が連携するスポーツクラブや部活動の地域移行の現状や進捗を教えてください。

事務局

現在、地域の方々が中心に活動するスポーツクラブが6種目あります。部活動の地域移行については、平日の部活動は現在のまま、休日は学校の先生が教えることは無くなる予定です。休日は、地域の方々が中心に活動していく地域クラブというものを新たに立ち上げて行う予定です。

委員

休日だけでなく平日から連携を行っていった方が良いのではないのでしょうか。

事務局

部活動が学校の仕事では無くなるので、どのようにしていくかというところで、まずは休日に移行していきます。平日については、学校の指導要領に部活動についての記載があり、教えていただける人が足りていないので、まずは休日からとなっています。

委員

e スポーツは行わないのでしょうか。

事務局

e スポーツは現在、社会体育には含まれておりません。まだどこに含まれるか方向性が定まっていない状況です。

委員

歴史民俗資料室の開室日の変更良いと思います。展示室のボランティア等の現状を教えていただきたいです。

事務局

歴史民俗調査研究会があり、歴史民俗資料室での案内や講座等を行ってもらっています。最近では市の歴史講座受講者や桶狭間ガイドボランティアの方が研究会に入っていていたりしています。講座やイベントの参加者に呼びかけを行い、少しずつボランティアが増えています。今後も大勢で盛り上げていけるよう工夫していきたいと思います。

委員

部活動の指導者が不足しているとのことですが、大学と連携を取って教えにきってもらうことは難しいのでしょうか。

事務局

現在、様々なところに指導者のお声がけさせていただいております。その中で大学へもお声がけをしていますが、やることが多く中々手が上がっておりません。やることを明確にしたうえで再度お声がけさせていただく予定です。

委員

図書の中学生・高校生が関心を持つテーマを揃えたコーナーなども大学等の学生にお手伝いいただいても良いのではないのでしょうか。また、行事の対象に子どもが多いように思います。社会人や高齢者を対象にした行事もあっても良いのではないのでしょうか。

事務局

名古屋短期大学の学生さんに、POPを作成してもらい絵本の紹介をしていただいております。また、中学生・高校生が関心を持つテーマを揃えたコーナーには、職場体験に来た学生にも紹介文等を作成してもらっています。社会人や高齢者向けの講座は行っていますが、大学生向けの講座はないので、今後考えていきたいと思います。

委員

部活動が無くなると放課後時間ができるので、何か子どもの世界を広げるきっかけづくりができると良いと思います。

事務局

ありがとうございます。

委員

全体的に広報が足りていないと思います。前後駅前に掲示板等を作成してイベントや市のお知らせを掲示すると良いと思います。若い方は SNS 等の方が見るのではないのでしょうか。他市町では、行政のアプリを作成しているところがあるので、豊明でも作ってみてはどうでしょうか。

事務局

ありがとうございます。現在は既にある SNS を活用して、市の情報を発信しています。

4 その他

委員の任期について

令和 7 年 3 月 31 日で委員任期が満了の連絡。